

JAの自己改革 に関する 組合員調査 集計結果のご報告

JA八王子が、取り組んでまいりました自己改革について、組合員の皆様にアンケート調査をした結果についてご報告いたします。

調査の概要

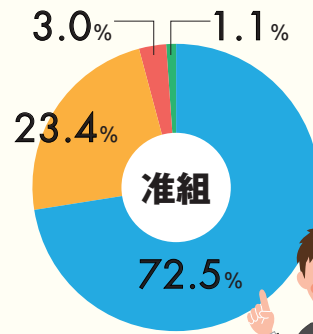
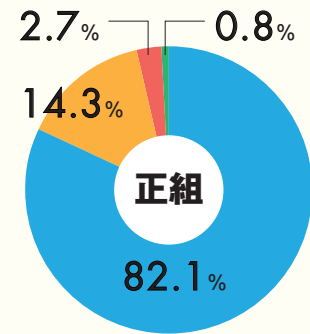
調査実施期間 正組合員 平成31年1月～令和元年7月
准組合員 平成31年1月～令和元年9月

調査対象者 JA八王子の全組合員:14,737人
(正組合員:3,331人 准組合員:11,406人)

回答数 7,622人(正組合員:2,572人 准組合員:5,050人)

回収率 正組合員:77.2% 准組合員:44.3% 全体:51.7%

JAの必要性



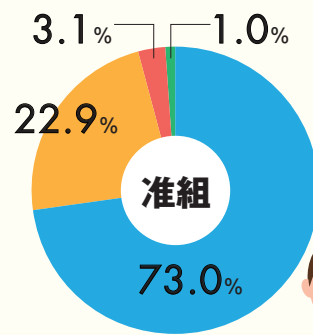
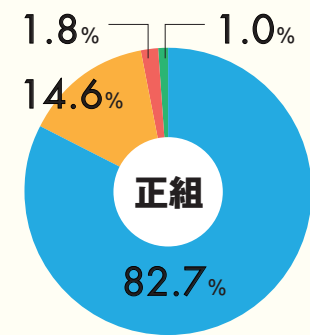
■ 感じる ■ どちらかといえば感じない
■ どちらかといえば感じる ■ 感じない

説明

JAの必要性については、正組合員の96.4%、准組合員の95.9%が「JAの必要性を感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答しています。

JAの存在が全組合員にとって、地域農業や皆様の生活に深く浸透していることが伺える回答結果となりました。

総合事業の継続



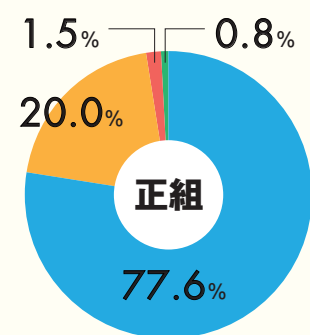
■ 総合事業を継続すべき ■ どちらかといえば特化すべき
■ どちらかといえば継続すべき ■ 農業関連事業に特化すべき

説明

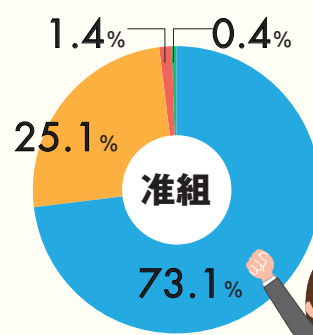
JAの総合事業の継続については、正組合員の97.3%、准組合員の95.9%が「総合事業を継続すべき」または「どちらかといえば継続すべき」と回答しています。

一方で「農業関連事業に特化すべき」または「どちらかといえば特化すべき」との回答は、正組合員2.8%、准組合員4.1%と少数となっていることから、JAの総合事業の必要性や継続への要望が伺えます。

准組合員利用の必要性



農業や地域づくりを応援したいか



■ 必要又は応援したい ■ どちらかといえば必要又は応援したい
■ どちらかといえば不要又は応援したくない ■ 不要又は応援したくない

説明

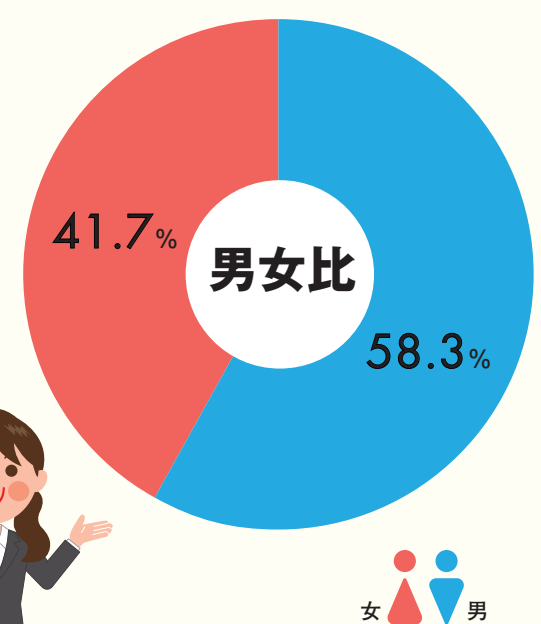
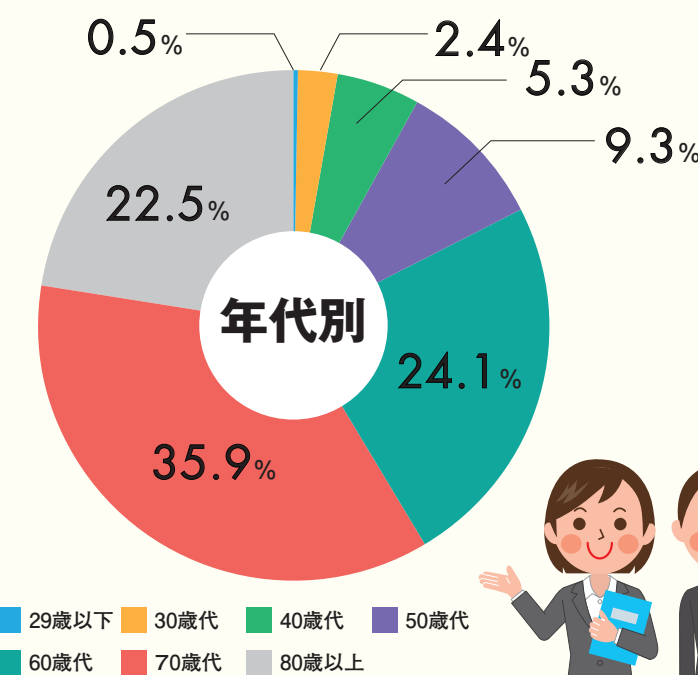
「准組合員利用の必要性」について、「必要」または「どちらかといえば必要」と正組合員の97.6%が回答し、「農業や地域づくりを応援したいか」について准組合員の98.2%が「応援したい」または「どちらかといえば応援したい」と回答しています。

准組合員のJA事業の利用により、一層JAの経営が安定するとともに、農業関連事業の充実や地域に必要な生活サービス維持が可能になる等、正組合員にとって非常に大きなメリットがあります。

総括

アンケート結果により、JAは地域に必要とされ、総合事業の継続をすることで多くの方々に支えられていることが判りました。今回の集計結果をJA八王子の自己改革の取組に反映し、より一層、組合員の事業と生活の向上に貢献してまいります。

また、お忙しい中アンケートにご協力いただきました組合員の皆様に厚く御礼申し上げます。



	期待度	満足度	改善度
	期待している	満足している	改善した・もともと良い
指導事業	98.1%	94.2%	95.1%
販売事業	95.9%	89.2%	94.3%
購買事業	96.3%	91.5%	93.3%

*期待度は「期待している」「やや期待している」「どちらかと言えば期待している」を集計しています。

*満足度は「満足」「やや満足」「どちらかといえば満足」を集計しています。

*改善度は「もともと良い」「改善した」「改善しつつある」を集計しています。